

〔記入例〕

別記様式第1号の2の2(第3条の2・第51条の9関係)

防 火
 ④ 管理者選任(解任)届出書
 防 災

① ○○年○○月○○日

② 久米島町消防本部消防長 殿

③ 届 出 者

住 所 ○○町○○ ○○番地

(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

氏 名 代表取締役 ○ ○ ○ ○

防 火

⑤

下記のとおり、④ 管理者を選任(解任)したので届け出ます。

防 災

記

防火 対 象 物	所 在 地	⑥ 久米島町字○○ ○○番地					
	名 称	⑦ ○○○○株式会社 ○○工場			電話 (000)000-0000		
	用 途	⑧ 工場	令別表第1	⑨ (12)項イ	収容人員	⑩ 60人	
	種 別	⑪ <input checked="" type="checkbox"/> 甲種	<input type="checkbox"/> 乙種	管理権原	⑫ <input checked="" type="checkbox"/> 単一権原	<input type="checkbox"/> 複数権原	
	区 分	名 称		用 途	収容人員		
	※ 令 第 2 条 を 適用 する も の	⑬					
	※ 令 第 3 条 第 3 項 を 適用 する も の	⑭					
防火・ 防 災 管 理 者	選 任	フリガナ 氏 名・生 年 月 日	⑮ ^{クメジマ タロウ} 久米島 太郎		○○年○○月○○日		
		住 所	⑯ 久米島町字○○ ○○番地				
		選 任 年 月 日	⑰ ○○年○○月○○日				
		職 務 上 の 地 位	⑱ 工場長				
	資 格	種 別	⑲ <input checked="" type="checkbox"/> 甲種(<input type="checkbox"/> 新規講習 <input checked="" type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種			<input type="checkbox"/> 防災管理(<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)	
		講 習 機 関	⑳ ○○防火・防災協会、○○消防本部 等				
		修 了 年 月 日	㉑ ○○年○○月○○日		年 月 日		
	解 任	氏 名	㉒ ^{クメジマ ジロウ} 久米島 次郎				
		解 任 年 月 日	㉓ ○○年○○月○○日				
		解 任 理 由	㉔ 退職の為				
そ の 他 必 要 事 項		㉕					
※※ 受 付 欄		※※ 経 過 欄					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

「防火

2 の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。

防災」

3 ※印の欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。

4 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。

5 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。

6 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

7 ※※印の欄は、記入しないこと。

【防火・防災管理者選任（解任）届出書記入要領】

項目記入要領

- ① 年月日 届出書の提出年月日を記入します。
- ② 宛先 当該防火対象物等を管轄する消防長宛とします。
- ③ 届出者
 - 1 主要な者等の住所、氏名を記入し、押印します。
 - 2 法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。
- ④ 防火・防災
 - 1 「防火」「防災」の文字については、該当しない文字を横線で消します。
 - 2 同一の届出書で防火及び防災管理者の選任と解任を行うときはそのままにします。
- ⑤ 「選任(解任)」
 - 1 「選任(解任)」のうち、不要の文字を横線で消します。
 - 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。

○防火対象物又は建築物その他の工作物

- ⑥ 所在地 当該防火対象物等の所在地を記入します。
- ⑦ 名称 当該防火対象物等の名称及び電話番号を記入します。
- ⑧ 用途

当該防火対象物等の用途を、消防法施行令(以下「令」という。)別表第1に掲げる用途等により「工場」、「事務所」、「複合用途」の要領で記入します。

⑨ 令別表第1

前⑧に記載した当該防火対象物等の用途を、令別表第1に掲げる用途区分及び項区分に従い「(12)項イ」、「(15)項」、「(16)項イ」の要領で記入します。

⑩ 収容人員

消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物等の全体の収容人員を記入します。

⑪ 種別 令第3条の防火対象物等の区分に応じた該当する方の□印を付けます。

⑫ 管理権原

当該防火対象物等について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」の□印に、分かれる場合は「複数権原」の□印にそれぞれを付けます。

⑬ ※令第2条を適用するもの。

- 1 同一敷地内に同一権原の2以上の建物がある場合、各棟の名称、用途及び収容人員を記入します。
- 2 棟が多くこの欄に書ききれないときは適宜用紙を添付して記入します。

⑭ ※令第3条第3項を適用するもの。

- 1 複数権原の防火対象物等にあつては、届出者の管理する事務所の名称、用途及び収容人員を記入します。
- 2 事務所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときには適宜用紙を添付します。

○防火・防災管理者

選任

- ⑮ 氏名・生年月日 防火・防災管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。
- ⑯ 住所 防火・防災管理者となる者の住所を記入します。
- ⑰ 選任年月日

管理権原者から当該防火対象物等の防火・防災管理者として指名選任された年月日(又は届出年月日)とします。

⑱ 職務上の地位

防火・防災管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。

(例)「総務部長」、「店長」、「支店長」等

⑲ 種別

- 1 防火管理者若しくは防火・防災管理者に係る選任の届出をする場合は、受講した防火管理講習の甲種又は乙種の区分に該当する□印にレを付けます。
- 2 防災管理者若しくは防火・防災管理者に係る選任の届出をする場合は、□印にレを付けません。

⑳ 講習機関 防火・防災管理講習を受けた機関名を記入します。

㉑ 修了年月日

講習を受けた修了証に記載されている年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている年月日を記入します。

㉒ その他

講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。

(例) 省令第2条第1号(安全管理者)

解任

㉓～㉔ 氏名等 前記選任の例を参考に記入します。

㉕ 解任理由「転勤」、「退職」など具体的に記入します。

㉖ その他必要な事項

- 1 新たに防火・防災管理者が必要になった理由等を簡記します。

例:「新築、増改築、従業員の増加、収容人員の増加」等

- 2 その他必要な事項を記入します。

※届出に必要なもの

(1) 当該届出書2部

(2) 防火・防災管理者の資格を証する書面等を添付